高等学校 令和5年度

教科 工業(建築) 科目 建築計画B

教 科: 工業(建築) 科 目: 建築計画B 単位数: 1 単位

対象学年組:第 2 学年 5 組~ 組

教科担当者: (5組:)

使用教科書: (実教出版 建築計画

教科 工業(建築) の目標: 【知 識 及 び 技 能】 基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和のとれたありかたを理解させる。

【思考力、判断力、表現力等】 建築に関する諸問題の適切な解決を目指し、広い視野からみずから考える能力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】 建築に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組む姿勢を構築する。

科目 建築計画B

の目標:

【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	部表に構成 【知識、技術」 (知識、ないない。 日本の気候や連集物の内部を快適企業 (地域をないまく 環境をはじめ、日本の気候や連集物の内部を快適企業 (地域をは、1945年) (現 1947年) (現 1947年) (日本の大学などを選集している。 「現 1947年) (日本の大学などの課題について思考・判断し、表現できる能力を身につけている。 (日本的)に 学習に取り組制を対し、地域環境への配慮やニニバーサル社会の実現などの課題について思考・判断し、表現できる能力を身につけている事業が実施を重要が全観をとしてめ、地域環境への配慮やニニバーサル社会の支援などの課題に興味。関心をもち、正統的に学習に取り組んでいる。	 指導事項建築と環境の概要、屋外環境と室内環境、換気と通風、伝熱と結 酸、日照と日射、採光と照明、色彩 	「期間、投資」 ・ 連報检を扱りまく間端をはじめ、日本の気候や連築物の内部を快適な当内気候にするための選要紙、当内党気所及や機体・通販の基本的な事項、必要機能回販の計算方法などを関係している。 ・ 通が関係を指すためたの活動、連携、日田・自計・転送、囲明をはじめ、対域の機能を指すたける目前の内部式方法などを開発している。 「思考している」 「思考・開助、実力が多年時ではじめ、色彩活動の進め方や騒音的止止、基準機能の計算方法などを開発している。 「思考・開助、実力が多年時ではじめ、色彩活動の進め方や騒音的止、基準機能や開助計算 「記念・実現などの課題について思考・非額」、表現できる能力を考につけている。 「まは約1に一等日本の担心機能」 ・ 連載計画の重義や心能とせたり、推進機能、つ配慮をユニバーサル社会の実現などの課題について思考・非額に、表現できる能力を考につけている。 「建物計画の重義や心能とされどり、地球環境への配慮やユニバーサル社会の実現などの課題に	0	0	0	6
	建築設備の計画 「知識・技能」・建築設備の目的や、設備計画の基本的な事項、省 エネルギーに関する制度や基準などを理解している。 「思考・判断・表現」 ・建築設備の目的や、設備計画の基本的な事項、名 エネルギーに関する制度や基準などについて思考・ 判断し、表現できる能力を身につけている。 「主体的に学習に取り起始速度」・建築設備の目的や、設備計画、省エネルギーに関する制度や基準などに関わるをない。 でも制度や基準などに関わるもち、これらの理解に 意欲的に取り組んでいる。	・指導事項 建築設備の概要、給排水・衛生設備	【知識・技能】 ・維接股間の目的や、設備計画の基本的な事項、省エネルギーに関する制度や基準などを獲 解している。 様とないる。 原とないる。 は、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	0	0	0	6
	定期考査			0	0	0	1
2 学期	審教と推奨 「知識・表致」(有限をはじめ、日本の気候や連集物の内部と快速と変 「知識・表致」(有限をはじめ、日本の気候や機能・通風の基本的な等 「現在しているための推奨地、並作党気が除や機能・通風の基本的な等 「成本の大学校の大学校をである。 「思考・判断・表別 「思考・判断・表別 「思考・判断・表別 「主味的に学習にない。で思考・判断し、表質できる能力を参加されている 「主味的に学習になりません」という。 「主味的に学習になりません」という。 「主味的に学習になりません」という。 「連絡計画の選集や思想をはじめ、地球環境への配慮やユニバーサル社会 の実現などの課題に興味・関心をもち、意欲的に学習に取り組んでい も。	 指導事項 建築と環境の概要、屋外環境と室内環境、換気と通風、伝熱と結 酸、日照と日射、採光と照明、色彩 	【顕微・技術】 ・ 植薬粉を変力まく構成をはじめ、日本の鬼族や雄薬物の内部を快適な当内実施にするため ・ 植薬物を変わまく構成をはない。 ・ 他のある事業が、当内党を対象を表現られる。 ・ 必ず機変や快速化からのため、「無震、日路・自計、北大・馬男をはした。 ・ 無力をはまかり作成方法などを提集している。 ・ 他のと音響のまかり作取るためとを表している。 ・ 他のと音響のまかり作取るためとの表している。 ・ 他のと音響のまかり作取るためとの影響があったが無常的止、最適残事時間の計算 が加えどを発散している。 ・ 他の対象のとから重視としている。 ・ 世界により、 ・ 生きの実現ととの難観について思考・・ 無能し、表現できる能力を考につけていーナール ・ 生きの実現ととの難観について思考・ 無能し、表現できる能力を考につけていー 「土柱的」で習に取り組しを受け ・ 様態を計画の実施を発起させたり、地球環境への配慮やユニバーサル社会の実現などの課題に 関連・関心をもち、意歌的に学習に取り組んでいる。	0	0	0	6
	・ 機関の引用 ・ 場別に 注動 ・ 場別に 250 ・ 350 ・ 350 350 350 350 350 350 350 350	・指導事項 建築設備の概要、空気調和・換気設備、電気設備、防災設備、 搬送設備 ・電気設備、防災設備、 搬送設備	THE BOOK SERVICE CONTROL OF CONTROL OT CONTROL OF CONTROL OT CONTROL OT CONTROL OT CONTROL OT CONTR	0	0	0	6
				0	0	0	1
3 学期	第五日報 「日本・日本」 「日本・日本」 「日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日	 指導事項 建築と環境の概要、屋外環境と室内環境、換気と通風、伝熱と結 酸、日照と日射、採光と照明、色彩 	18年、海県・ ・福祉を住むすく間度を11年の、日本の気候や電影向へ内部を快渡の近か大場にするための選手者、当内を知ら命令権な 場合の基本的支援。反響を展開の内部を対象ができませましても、 場合の基本的支援。 からなりを構している。 ・18分 2年の大学をしている。日本の課金の他の小学を引きた。最終時時かの第五からとを開せている。 ・18分 2年の近年がありませませる。日本の課金のから報告がある。最終時時かの第五からとを開せている。 ・18分 2年の近年がありませませる。日本の課金のから報告がある。最終時時かの第五からとを開せている。 ・18分 2年の上がある。 ・18分 2年の上がある。 ・18分 2年の上がある。 ・18分 2年の上が、日本の記念のは、	0	0	0	4
	製品製造の対象 「現実の構造の対象」、	 指導事項 建築設備の概要、空気調和・換気設備、電気設備、防災設備、 概送設備 	The design of the property and the control of the c	0	0	0	4
	定期考査			0	0	0	1
							合計 35